

## 第6回SIRCHS研究会プログラム

会期：平成25年4月11日(金) 18:00～20:00

会場：メルパルク横浜

〒231-0023 横浜市中区山下町16

当番世話人：高山 勝年

(医真会八尾総合病院 放射線科・脳血管内治療科)

## SIRCHS 研究会世話人名簿

Society of Interventional Radiology, CNS, H&N and Spine

世話人代表            安倍等思    (久留米大学)  
世話人副代表        清末一路    (大分大学)  
事務局幹事           高山勝年    (医真会八尾総合病院)

### 顧問 (アイウエオ順)

吉川公彦 (奈良医大), 興梠征典 (産業医大), 高橋元一郎 (日本大),  
沼口雄治 (聖路加国際病院)

### 世話人 (アイウエオ順)

青木茂樹 (順天堂大)、安倍等思 (久留米大)、飯塚有応 (東邦大医療センター)  
石蔵礼一 (兵庫医大)、稲川正一 (新潟大)、今井茂樹 (南東北病院)  
清末一路 (大分大)、小林信雄 (聖路加国際病院)、高橋 聡 (秋田大)  
高山勝年 (医真会八尾総合病院)、田中法瑞 (久留米大)、谷川 昇 (関西医大)  
中川裕之 (奈良県立奈良病院)、中里龍彦 (岩手医大)  
長畑守雄 (山形市立病院済生館 脳卒中センター)  
松本 恒 (宮城県立がんセンター) 緑川 宏 (青森県立中央病院)

事務局：奈良県立医科大 放射線医学教室

## ご 挨拶

第6回 SIRCHS 研究会の開催に当たり、ご挨拶申し上げます。まずはお世話いただいた当番世話人の高山勝年先生に御礼申し上げます。

皆様方のご協力の賜物で研究会が6回を重ね、9回のハンズオンを開催され、HPも立ち上がりました。また、上顎癌に対する放射線併用動注化学療法 of 臨床試験も始まりました。確実に実績を積んでいます。関係の各位に深く感謝しております。

このような比較的小規模の研究会におきまして問われるべきはその内容の高さです。一例ずつの症例に必ずや問題があつて、たとえスムーズに手技を終えることができた場合でも、そこには上手くできた理由があると思います。わかりきったことであっても確認する作業は落とし穴に陥ることをふさいでくれます。さらにその患者は満足したのか、幸せになれたのかを問うことは医療の本質であり、悩みの大きいところでもあります。専門家が集まり、議論を交わし、若手がそれを聞き、疑問を唱えるこれを思う存分にやれる場を SIRCHS 研究会において提供します。

マナー化をしないようにいろんな手立てを考えることも大切ですが、十分に分かるまで話し合う様にすることが、我々が集まっているただひとつの理由です。恐れることなく声を出して議論してください。

SIRCHS 研究会  
代表世話人 安陪等思  
(久留米大学 放射線科)

## 御 挨 拶

この度、第6回 SIRCHS (Society of Interventional Radiology for CNS, H&N and Spine) 研究会を安陪等思先生、清末一路先生に続き当番世話人として開催させて頂くことになり、誠に光栄に存じております。

この SIRCHS 研究会は 2008 年、久留米大学 安陪等思先生、大分大学 清末一路先生、と若輩者の私の 3 人が中心となって、放射線科医が携わる機会が減少している中枢神経系の Interventional Radiology(IVR)を発展させることを目的として設立された研究会であります。できるだけ多くの先生方に参加して頂くために日本医学放射線学会総会に合わせて、総会初日の夕方から研究会を行っています。そのためプログラム編成上、発表時間はタイトですが、是非、若手の先生方をはじめ多くの先生方にご発表、ご参加をして頂き、活発な discussion をお願い申し上げまして御挨拶とさせていただきます。

第 6 回 SIRCHS 研究会  
当番世話人 高山勝年  
社会医療法人医真会八尾総合病院  
放射線科・脳血管内治療科

## ご 案 内

### 1. 受付

受付は17:30から行います。

参加費：3,000円（懇親会費を含む）

引き換えに領収書をお受け取り下さい

### 2. 発表

演者、司会の先生へ

1) 開始時間30分前までに受付で出席をご確認下さい。

2) 各セッションの演題により発表時間と討論時間が異なりますので  
プログラムの演題毎に記載いたしておりますのでお間違いのないよう  
時間厳守をお願いいたします。

### 3. プレゼンテーション

1) プロジェクターを2台準備します。プログラム一部は会場で行い。  
二部は情報交換会会場で行います。

2) 演者は30分前には接続のチェックをお願いいたします。  
また、各自でPCを持ち込んでください。プロジェクターにはD-sub15  
ピン（汎用のもの）で接続します。MacやVAIOなどでアダプターが必  
要な方は持参してください。できる限り討論の時間を作りたいと思  
いますので、演者は時間厳守での発表に留意して下さるようお願い致  
します。

3) 症例報告は発表は6分です。その他の発表は10分です。

### 4. 世話人会

日時：平成26年4月11日（金）17:15～17:45

会場：メルパルク横浜 「Bara」の間（3階）

### 本会の履歴

第1回	2009年4月17日（金）	ワークピア横浜	当番世話人	安倍等思
第2回	2010年4月9日（金）	メルパルク横浜	当番世話人	安倍等思
第3回	2011年10月21日（金）	海峽メッセ下関	当番世話人	安倍等思
第4回	2012年4月13日（金）	メルパルク横浜	当番世話人	清末一路
第5回	2013年4月12日（金）	メルパルク横浜	当番世話人	清末一路

# プログラム



## プログラム

当番世話人挨拶(18:00～18:05)

高山 勝年 (医真会八尾総合病院)

### セッション1 (18:05-18:33)

座長 田中法瑞 (久留米大学 放射線科)

1. 頭頸部癌における上行咽頭動脈に対する超選択的動注療法の有害事象の検討 (10分：発表7分、討論3分)

千葉県がんセンター 画像診断部 大森康匡

2. 骨粗鬆症性椎体骨折に対する経皮的椎体形成術における テリパラチド治療のインパクト –CTで骨周囲の骨形成を確認した1例– (8分：発表5分討論3分)

久留米大学放射線科 田中法瑞

3. 耳介 AVM に対して硬化塞栓療法を施行した4例 (10分：発表7分、討論3分)

福島県立医科大学 放射線医学講座 佐藤友美

### セッション2 (18:33-19:05)

座長 清末一路(大分大学 放射線科)

4. 脳幹の浮腫を伴った海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻の一例 (8分：発表5分、討論3分)

新別府病院放射線科 井手里美

5. 骨内病変を有したPCV付近の硬膜動静脈瘻の1例 (8分：発表5分、討論3分)

浜松医科大学放射線科 神谷実佳

6. 誘発テストが偽陽性を示した脊髄硬膜動静脈瘻の1例  
(8分:発表5分、討論3分)

秋田大学 放射線科 高橋 聡

7. Sprouting angiogenesis after cotton candy glue intervention for the high flow pediatric spinal arteriovenous fistula  
(8分:発表5分、討論3分)

東邦大学医療センター大橋病院放射線科 飯塚有応

### セッション3 (19:05-19:49)

座長 長畑守雄

(山形市立病院済生館 脳卒中センター 脳・血管放射線科, \*脳神経外科)

8. Moma ultra を用いた頸動脈ステント留置術が有用であった頭蓋内内頸動脈狭窄を合併した頸部内頸動脈狭窄の1例 (8分:発表5分、討論3分)  
医真会八尾総合病院 放射線科 明珍 薫

9. 急性脳主幹動脈閉塞に対する機械的血栓回収療法: 最前線脳卒中センターにおける40か月間の成績 (10分:発表7分、討論3分)  
山形市立病院済生館 脳卒中センター 脳・血管放射線科, \*脳神経外科  
長畑守雄

10. 解離性脳底動脈瘤に対してステント併用コイル塞栓術を施行した1症例  
(8分:発表5分、討論3分)

岡崎市民病院 放射線科 渡辺賢一

11. Neuroform(NF)を用いた脳動脈瘤コイル塞栓術: NFを至適位置に留置できなかった1例 (8分:発表5分、討論3分)

奈良県立医科大 放射線科 和田 敬

12. 前交通動脈動脈瘤に対する瘤内塞栓術: 治療結果に関連する因子の検討  
(10分:発表7分、討論3分)

聖路加国際病院 神経血管内治療科 上村昭博

### 閉会の辞(19:49~19:55)

代表世話人 安倍 等思(久留米大学)



## 会場アクセス

メルパルク横浜 〒231-0023 横浜市中区山下町 16

TEL: 045-661-8151



みなとみらい線元町・中華街駅 4 番口から徒歩 1 分

JR 石川駅下車(元町口)より徒歩 12 分